

# 地域協働研究

岩手県立大学では地域の人々が解決を望む地域課題の解決に向けて  
本学の研究予算により大学と共同で研究を行う「地域協働研究」を実施します

【募集期間】 令和4年12/9（金）～令和5年1/16（月）

## ●地域協働研究の支援メニュー

大学が本プログラム実施のために必要な直接経費は大学の研究予算で措置します。

ただし提案団体による本プログラム実施の経費は、当該団体において直接執行いただきます。

### ◆ステージⅠ：課題解決プラン策定ステージ

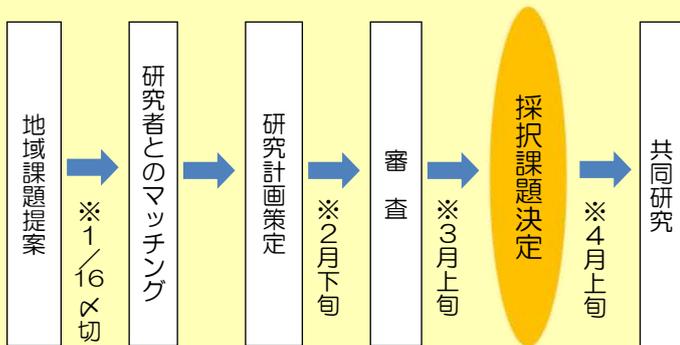
- ・地域課題を解決する方策を策定するための調査研究を支援。
- ・研究費：1課題あたり上限30万円(研究期間：単年度)

### ◆ステージⅡ：研究成果実装ステージ

- ・地域課題を解決するために実施した本学の調査研究の成果を実際に地域に活用する活動を支援。
- ・研究費：1課題あたり上限100万円/年(研究期間：2か年度)

※ステージⅠに応募・採択され、その研究成果を活用して、引き続きステージⅡへ応募・採択された場合、通算の研究期間は3か年度になります。

## ★応募から研究実施までの流れ



## ●募集期間

令和4年12月9日(金)～令和5年1月16日(月)まで

## ●募集課題

岩手県内の地域団体等が抱える「地域課題」とする。

## ●応募資格

本学の研究成果等を活用して、地域が抱える課題を解決しようとする意欲のある岩手県内の自治体やNPO、各種団体、民間企業等とする。

## ●応募方法

岩手県立大学地域政策研究センターのホームページより提案書様式をダウンロードし、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法でご応募ください。  
なお、提案の際には、解決を目指す地域課題の内容についてSDGs\*17の目標から該当するものを選択いただきます。

## ●お申込先

研究・地域連携室 上野山(うえのやま)  
TEL:019-694-3330 FAX:019-694-3331  
E-mail: uenoyama@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

※岩手県立大学は、大学の社会的責任の追及を国際的に展開するため、国連アカデミックインパクトに参加しています。  
その行動原則の一つとして、SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けて、さまざまな取り組みを行ってまいります。

# 令和4年度地域協働研究 採択課題

令和4年度 ステージⅠ採択課題【31課題】 ※研究期間：R4.4～R5.3

	課題名	提案者団体
1	大規模災害時に、県及び市町村が連携して応急対応や復旧・復興を円滑に進めるための事前復興の取組の推進	岩手県
2	ハウス農家におけるIoTの「自給自足」実現に向けた検討	岩手県立紫波総合高等学校 有限会社ホロニック・システムズ
3	湧水・汽水の混在する湿地ピオトープの水域および植生管理計画策定	三陸自然学校大槌
4	県南圏域の人口流入・流出の要因分析及び人口減少対策に関する研究	岩手県
5	消防団を中核とした地域防災力の充実強化 ～消防団員の担い手不足を解消するには～	花巻市消防本部
6	盛岡中心市街地再開発と戦略的公共交通網の構築による持続可能な地方都市モデルの形成と検証【第2弾】 —盛岡バスセンター・monaka再開発と、LRT・公共交通のベストミックス—	もりおか交通まちづくりLRTフォーラム
7	人口減少地域における自治会の地域運営組織化と集落支援員の活動育成に関する研究	西和賀町
8	盛岡における持続可能な除雪体制整備のためのエリア検討について	盛岡市
9	宮古市における地域ぐるみでのキャリア教育の体系的な展開	NPO法人みやっこベース
10	岩手県内における気候変動の影響とその適応策に関する調査研究	岩手県
11	「婚活」から拓く「婚活」まちづくりの実践調査と分析 —多様性を触発する中で山田町から仕事・移住・結婚施策の事業創出に向かう—	山田町
12	女性の社会増に向けた効果的な施策形成のための調査研究	宮古市
13	水福連携の沿岸全域への普及と可能性拡大に向けた研究	岩手県
14	高齢者の街なか居住拠点計画に関する研究	株式会社不動産情報バンク
15	自殺予防対策の相談事例の利用可能性に関する研究	盛岡市保健所
16	日詰商店街における店主の魅力に注目した地域の価値創造 日詰みらいプロジェクト	日詰商店会 日詰みらいプロジェクト
17	持続可能な観光資源の有効活用およびニーズ分析	一般社団法人宮古観光文化交流協会
18	学生就学支援と地域コミュニティ育成を結び空き住戸活用の実践研究	岩手県 盛岡市 もりおか復興支援センター
19	持続可能な医療通訳者派遣制度の構築に関する研究	奥州市 奥州市国際交流協会
20	高齢者のデジタル支援を目的とした地域ICTサポート組織構築のための課題の把握と分析	盛岡市
21	自治体DX時代の総合計画の進行管理の在り方について	盛岡市
22	海岸漂着物等モニタリングデータの県民への効果的な提示方法に関する研究	岩手県
23	個人で継続可能な介護予防プログラムの構築	有限会社ホームセンター仙台
24	地域課題解決に高校生等が参画することによるシビックプライドの醸成と教育的効果	盛岡市
25	紙ベースの従来型広報からデジタル化を含めた次世代の行政広報のあり方の検討	矢巾町
26	宮古市の地域色を活用したシティプロモーションの手法に係る研究	宮古市
27	エシカル消費推進に係る事業者課題に関する研究	岩手県立県民生活センター
28	ガイドシステムの周遊ログを活用した来訪者調査手法の試み	平泉町
29	服地としてのホームスパンの素材価値に関する調査	株式会社クラシカウンシル
30	久慈地下水族科学館もぐらんぴあの魅力化促進と誘客策の検討 —三陸沿岸道路全線開通及び広域道の駅開業を見据えて—	有限会社あくあぶらんつ
31	自治体における包括的支援体制整備にむけた予備的研究—「ごみ屋敷」の問題を切り口として	矢巾町

令和4年度 ステージⅡ採択課題【4課題】 ※研究期間：R4.4～R6.3

	課題名	提案者団体
1	地域介護福祉事業者のデジタル技術活用による介護現場の効率化と働き方改革 —社会実装を意図したPoCの実施とプロトタイプ開発—	岩手県 社会福祉法人いつつ星会 株式会社航和
2	保育施設と自治体を結びICTの実証的研究 —広域給付システムへの対応—	岩手県 盛岡市
3	和賀川流域における地域課題解決のための「3D流域ジオマップ」の構築と官民参加による運用の実践	西和賀水産漁業協同組合
4	盛岡広域地方創生SDGs登録等制度の構築に係る調査研究	盛岡市

令和3年度 ステージⅡ採択課題【5課題】 ※研究期間：R3.4～R5.3

	課題名	提案者団体
1	県内中小企業におけるデザイン活用に関するモデルの社会実装とインフラ構築 —岩手発【地方版】デザイン経営モデルと支援システムの確立	地方独立行政法人岩手県工業技術センター
2	歴史文化から耕す地方都市における住民主体・連携によるまちづくりの実践とモデル構築	紫波歴史研究会
3	多様な来館者ニーズに対応した野外美術館ガイドシステムの開発と実用化	石神の丘美術館
4	小中学校児童生徒のプログラミングの思考の育成へ向けた取組について	滝沢市教育委員会
5	未就学児の親子を対象とする教育福祉の複合的読書支援プログラムの実践	北上市立中央図書館

過去採択課題はホームページにてすべてご覧いただけます

岩手県立大学 地政研 研究課題と概要

検索

